

いのちの言の葉2011

富山県教育委員会平成23年度いのちの教育総合支援事業

「絵本からいのちを考える」

富山市立老田小学校

平成23年6月22日実施

【いのちの先生】

竹内 範子先生

- ・小松市教育委員会ハートフル運営委員
- ・お話宅配便代表
- ・民生委員、東蛭川図書館長

【授業の概要】

- 1 講演「いのちはつながる」

お母さんへ

命は、すごく大切に、生まれてきたからには、意味があるということが分かりました。立山の絵や、本当にあった話などの本のしょうかいがありました。その他には、夢をかなえる方法などを言われました。わたしも、この方法でまねしてみようと思いました。 ○○より

○○へ

○○が生まれた時、天使のように、かわいかったです。五体満足で元気いっぱい生まれたことに感謝しました。今は、自分のやりたい事に、どんどんチャレンジして行ってもらいたいと思います。最近はお兄ちゃん、お姉ちゃんと同じ柔道を習い始めて、○○とお父さんの夢が一つかなったように思います。命を大事に一生懸命に生きていれば、夢は絶対かな得られると、私は思います。決してあきらめないで。

母より

